

濡れ髪三度笠（1959）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 99分
初公開日 1959/08/01

【解説】

前年に公開された「濡れ髪剣法」に続くシリーズ第二弾で、市川雷蔵のコミカルな演技を楽しむことができる、明るく楽しい新時代劇。「次郎長富士」の八尋不二によるオリジナル脚本を「お嬢吉三」の田中徳三が監督した。

十一代将軍徳川家斉の三十八番目の若君にあたる長之助が、甲州鷹取藩五万一千石の城主となることになった。だが自分の孫を鷹取藩主にするため、老中の堀尾備前守は長之助を亡き者にしようと暗殺団を放つ。濡れ髪の半次郎と呼ばれる旅鴉は、長之助と田舎娘のおさきが暗殺団に囲まれているところに遭遇し、殺し屋たちを追い払った。長之助はやくざ姿に変装し、半次郎たちにまぎれて旅を続けることに。腕っぷしが強く情にもろい半次郎と、温室育ちの長之助。二人が巻き起こす珍道中の末路は…。

【クレジット】

監督 田中徳三
製作 三浦信夫
企画 浅井昭三郎
脚本 八尋不二
撮影 武田千吉郎
美術 内藤昭
音楽 飯田三郎
出演 市川雷蔵
本郷功次郎
淡路恵子 Keiko Awaji
中村玉緒
中田ダイマル Nakata Daimaru
中田ラケット Nakata Racket
楠トシエ